

仕様表

システム形式		DN371DHXB	DN461DHXB	DN371DHBP	DN461DHBP	DN371DHP	DN461DHP	DN372DHP	DN371DHSE	DN461DHSE	DN371DHPK	DN461DHPK	
給湯タイプ		フルオート											
設置地域		一般地							一般地(塩害地)		寒冷地		
シリーズ		高性能シリーズ		標準シリーズ		標準シリーズ(3階湯はり対応)		薄型シリーズ	標準シリーズ(3階湯はり対応)		標準シリーズ(3階湯はり対応)		
システム	適応地域	次世代省エネルギー基準Ⅲ～Ⅶ地域(平成25年基準では4～8地域)										次世代省エネルギー基準Ⅰ・Ⅱ地域(平成25年基準では1～3地域)	
	適用電力制度※1	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)											
	使用電源 (相数/定格電圧/周波数)	単相200V 50/60Hz											
	最大電流	17A							19A				
	年間給湯保温効率 (JIS)※2	3.6	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	2.8	3.0	3.0	3.0	3.0	
	区分名※3	17	17	17	17	17	17	18	17	17	-	-	
ユニット形式	寒冷地年間給湯保温効率 (JIS)※4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	2.7	
	区分名※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	2.1	
	沸き上げ温度範囲※5	約65～90℃											
	貯湯ユニット形式	DNTA371DHXB	DNTA461DHXB	DNTA371DHB	DNTA461DHB	DNTA371DH	DNTA461DH	DNTA372DH	DNTA371DHKE	DNTA461DHKE	DNTA371DHKE	DNTA461DHKE	
	設置場所	屋外型							屋内外兼用型				
	貯湯タンク容量	370L	460L	370L	460L	370L	460L	370L	370L	460L	370L	460L	
ユニット形式	水側最高使用圧力 (減圧弁設定圧力)	320kPa(280kPa)											
	外形寸法 (高さ×幅×奥行)	1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	1,818×448×1,090	1,825×635×730	2,165×635×730	1,825×635×730	2,165×635×730	
	質量(満水時)	約82kg(約452kg)	約90kg(約550kg)	約82kg(約452kg)	約90kg(約550kg)	約81kg(約451kg)	約89kg(約549kg)	約92kg(約462kg)	約81kg(約451kg)	約89kg(約549kg)	約81kg(約451kg)	約89kg(約549kg)	
	消費電力	追いだしポンプ	30W										
		ふろポンプ	65W										
		凍結防止ヒーター	-						30W(ただし冬期のみ作動)		60W(ただし冬期のみ作動)		
制御用		5W(リモコン消灯時3W)											
ユニット形式	ヒートポンプユニット形式	DNHP45DX	DNHP60DX	DNHP45DP	DNHP60DP	DNHP45DP	DNHP60DP	DNHP45DP	DNHP45DSE	DNHP60DSE	DNHP45DPK	DNHP60DPK	
	外形寸法 (高さ×幅×奥行)	690×820 【加圧・部+80】×300	690×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	690×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	650×820 【加圧・部+80】×300	
	質量	55kg	55kg	42kg	47kg	42kg	47kg	42kg	48kg	50kg	51kg	52kg	
	中間期標準加熱能力/ 消費電力※6	4.5kW/ 0.885kW	6.0kW/ 1.230kW	4.5kW/ 1.025kW	6.0kW/ 1.365kW	4.5kW/ 1.025kW	6.0kW/ 1.365kW	4.5kW/ 1.025kW	4.5kW/ 0.970kW	6.0kW/ 1.325kW	4.5kW/ 1.025kW	6.0kW/ 1.365kW	
	冬期高温加熱能力/ 消費電力※7	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	4.5kW/ 1.500kW	6.0kW/ 2.000kW	
	中間期標準運転電流	5.8A	7.1A	6.1A	7.3A	6.1A	7.3A	6.1A	6.0A	7.2A	6.1A	7.3A	
	寒冷地冬期高温加熱能力※8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5kW	6.0kW	
	運転音 (中間期※6/冬期※7)※9	38dB/43dB	42dB/45dB	38dB/43dB	40dB/45dB	38dB/43dB	40dB/45dB	38dB/43dB	38dB/43dB	40dB/45dB	38dB/43dB	40dB/45dB	
	設置可能最低外気温度	-10℃										-25℃※10	
	設計圧力 高圧/低圧	14.0MPa/8.5MPa											
	冷媒の種類/充填量	CO2/0.860kg	CO2/0.860kg	CO2/0.620kg	CO2/0.835kg	CO2/0.620kg	CO2/0.835kg	CO2/0.620kg	CO2/0.810kg	CO2/0.890kg	CO2/0.540kg	CO2/0.700kg	

※1.季節別時間帯別の対応電力制度は、電力会社により異なります。

※2.年間給湯保温効率(JIS)は、日本工業規格JIS C 9220:2011に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。地域条件:運転モードの設定やご使用条件等により変わります。年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯と保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量<年間給湯保温効率(JIS)算出時の条件>×着期期高温加熱条件:外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃ 寒冷地冬期高温条件:外気温(乾球温度/湿球温度)－7℃/－8℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃(寒冷地向け) [高性能シリーズ、標準シリーズ]冬期給湯モード条件時の沸き上げ温度67℃(460Lタイプは65℃) 着期期給湯モード条件時の沸き上げ温度67℃(460Lタイプは65℃) 夜間消費電力量比率(冬期給湯モード性能試験条件時):80% [薄型シリーズ]冬期給湯モード条件時の沸き上げ温度69℃ 着期期給湯モード条件時の沸き上げ温度69℃ 夜間消費電力量比率(冬期給湯モード性能試験条件時) 80%

※3.省エネ区分、目標基準値一覧表は、一般社団法人日本冷凍空調工業会ホームページに記載されていますので、参照してください。なお、下記表はデンソーエコキュートが該当する区分のみを抜粋しています。

区分					2017年度省エネ基準エネルギー	
区分名	想定世帯	貯湯容量	仕様	保温機能	貯湯缶数	消費効率(年間給湯保温効率)
17	標準	320L以上 550L未満	仕様以外 寒冷地仕様 寒冷地仕様	有	一缶	3.3
18					二缶	2.8
21					一缶	2.7

保温機能とは、ふろの湯を保温する機能の“有”“無”を表しています

【家庭用ヒートポンプ給湯機の性能表示について】家庭用ヒートポンプ給湯機(エコキュート)は、これまでカタログなどで(社)日本冷凍空調工業会規格(JRA4050)の評価に基づいた性能表示をしていましたが、平成23年2月21日に日本工業規格(JIS C 9220“家庭用ヒートポンプ給湯機”)が制定されたことを受け、JIS C 9220の評価に基づく性能表示が始まりました。JIS C 9220は、従来のJRA4050から給湯負荷や試験方法などを見直すと共に、新たに「ふろ保温」の評価を含めた「年間給湯保温効率」が規定されています。

■JIS表示機種の年間給湯効率(JRA)表

システム形式	DN371DHXB	DN461DHXB	DN371DHBP	DN461DHBP	DN371DHP	DN461DHP	DN372DHP	DN371DHSE	DN461DHSE	DN371DHPK	DN461DHPK
年間給湯効率(JRA)	4.0	3.8	3.4	3.3	3.4	3.3	3.1	3.4	3.3	3.4	3.3

*年間給湯効率(JRA)は、(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007R1に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、値は省エネモードである「おまかせ省エネ」で測定した値であり、実際には、地域条件・運転モードの設定・ご使用条件などにより変わります。(一定の条件とは、東京・大阪を平均した気象条件・給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件などを想定したものです。)年間給湯効率(JRA)=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

※4.寒冷地年間給湯保温効率(JIS)は、次世代省エネルギー基準Ⅱ地域(平成25年基準では3地域)を想定し、年間給湯保温効率(JIS)を表したものです。

※5.ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。貯湯タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。

※6.中間期:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃、沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

※7.冬期高温:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下することがあります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

※8.寒冷地冬期高温:外気温(乾球温度/湿球温度)－7℃/－8℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下することがあります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

※9.運転音は、JIS C 9220:2011に基づき、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

※10.ヒートポンプユニットは外気温が－25℃でも沸き上げが可能です。但し、貯湯タンク全量が沸き上げができない場合があります。最低気温が－25℃を下回る地域には設置しないでください。